

市庁舎整備に関する調査特別委員会(第 35 回)

平成 2 6 年 8 月 2 9 日 (金) 14 : 00～

鳥取市役所本庁舎 6 階 第 1 会議室

1 開 会

2 協議事項

(1) 5 つの方針に基づく市庁舎整備の総合的な検討について

(2) その他

3 その他

4 閉 会

建設場所決定にあたっての重要なポイント及び主な意見

5つの方針	方針に基づく議論の整理	重要なポイント (第34回決定)	前回(第34回)特別委員会の新築場所比較の主な意見	
			旧市立病院跡地に新築	現本庁舎駐車場に新築
防災機能の強化	○建物と設備の耐震安全性の確保 ○防災拠点としての敷地の広さ ○防災・災害備蓄倉庫、多目的スペース ○迅速な指揮命令、情報収集のための機能集約 ○ヘリポート ○緊急輸送道路(主要幹線道路) ○液状化対策	○交通アクセス ○敷地の広さ ○平面駐車場	○災害時の道路アクセスがよい ○支援物資輸送の大型車両駐車が可能 ○発災後の被災者支援が迅速にできる ○空からの支援物資輸送が可能	
市民サービス機能の強化	○駐車場の確保 ○窓口部署 ○バリアフリー化の徹底 ○交通アクセス	○窓口部署 ○平面駐車場 ○バリアフリー ○交通アクセス ○利便性	○市民サービスの利便性が高い ○広い平面駐車場が確保できる ○バリアフリーで障がい者対応 ○市民交流、活用スペース確保しやすい ○鉄道、バス等交通の結節点 ○市民会館の利用が現行通り ○窓口部署がワンフロアとなる	
庁舎機能の適切な配置	○多目的スペース ○本庁機能の集約 ○行政事務に必要な床面積の確保	○多目的スペース ○行政事務に必要な床面積の確保 ○庁舎機能の適正配置	○駅南庁舎との関係性がよい ○市域の拡大を考慮した活用しやすい場所 ○駅南庁舎が市役所と思っている市民多い ○広い多目的スペースがとれる	○リスク管理から駅南庁舎と本庁舎は離れている方がよい ○市役所は尚徳町という市民の思い ○狭い敷地でも工夫により課題解決
活力と魅力あるまちづくりの推進	○庁舎整備の地元発注 ○鳥取駅周辺のまちづくり ○鳥取城跡周辺のまちづくり ○鳥取市全体のまちづくり ○地域生活拠点の再生	○庁舎整備の投資効果 ○2核2軸のまちづくり ○総合支所との関係	○鳥取市のまちづくりに寄与 ○東部圏域、中核市のまちづくりに適地	○公共施設の適正配置となる ○歴史を重視したまちづくりとなる
現在及び将来にわたる費用の抑制	○建設費の負担の抑制 ○維持管理費の負担の抑制 ○建設場所による建設費の違い ○工期及び工事中の影響の違い	○費用の抑制 ○工期及び工事中の影響	○工事中の市民の安全確保 ○工期が短く費用を抑制 ○建設費の抑制	